

# 第11回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in上田 論集目次

## 研究発表大会

### 1：公共交通計画・財源

21番教室

座長：板谷和也、副座長：松原光也

	タイトル	氏名	所属	ページ	発表時間
1	都市公共交通の完全無料化	古川 洋	(株)カシク	1	930- 950
2	地域公共交通活性化再生行政の事業評価制度の性格に関する一考察	何 功	(一財)計量計画研究所 芝浦工業大学 大学院	3	950-1010
3	地域公共交通維持のための交通税導入をめぐる	西野寿章	高崎経済大学	5	1010-1030
4	宮島訪問税の導入による交通アクセスの実態と観光客の意識	伊藤 雅	広島工業大学	7	1030-1050
5	地方公共団体による公共交通政策の選択と市民関与	松戸 浩	立教大学	9	1050-1110
6	2050年以降の公共交通	室田篤利	(株)三菱総合研究所	11	1110-1130
7	阪堺線再生の取り組みと「SMIプロジェクト」について	池田昌博	(N)RACDA大阪・堺、(N)KOALA	13	1130-1150
8	飛騨市バス山之村線における貨客混載と路線見直し	松原光也 堀辺洗介	名古屋大学 環境学研究所 飛騨市 総務部 総務課	15	1150-1210
9	シンガポールにおける公共交通のあり方	板谷和也	流通経済大学	17	1210-1230
10	京都市地域公共交通計画の策定について	萱島慎一郎	京都市 都市計画局 歩くまち京都推進室	19	なし
11	人口減少化時代の公共交通は発想の転換を	児井正臣	元 川崎市長尾台コミュニティ交通利用者協議会	21	なし

### 2：新技術・データ分析・政策提言

24番教室

座長：新納克広、副座長：入江 聡

	タイトル	氏名	所属	ページ	発表時間
1	鉄道会社の高齢者向け定期券	入江 聡	(一社)交通環境整備ネットワーク 人と環境にやさしい交通をめざす協議会	23	930- 950
2	通学定期運賃制度、何がおかしいか、何が問題か	新納克広	奈良県立大学	25	950-1010
3	自動運転の公共交通への導入に向けた課題	今村朋範	(一財)地域公共交通総合研究所	27	1010-1030
4	電気自動車の走行と充電が電力網に与える影響のシミュレーション	藤井秀樹、田中瑞基 内田英明 吉村 忍	東京大学 大阪大学 東京大学	29	1030-1050
5	地方創生に向けた関係人口づくりとTOD事業者の役割	高橋輝行	(株)東急総合研究所	31	1050-1110
6	公共交通機関の人口カバー率に関する分析	鴨田龍太、河津杏珠 小林慎太郎、相楽純人 清水 協、西山愛梨 安松 慶、佐々木邦明	早稲田大学 創造理工学部 社会環境工学科	33	1110-1130
7	道路渋滞の改善に向けた路線バスを対象とした遅延損失算出手法の開発	海野智揮、佐々木邦明	早稲田大学 大学院	35	1130-1150
8	ビッグデータによる地域課題の分析手法と事例研究 ～「ビッグデータの実践的な活用への手引き」の使い方～	岩崎裕直	(株)ケー・シー・エス	37	1150-1210

### 3：交通まちづくりと市民活動

11番教室

座長：渡邊 亮、副座長：芦川 圭

	タイトル	氏名	所属	ページ	発表時間
1	のりのり学会の活動と今後 ～市民がつくる公共交通社会をめざして～	塩島 翔、奈賀由賀子	のりのり学会 (市民団体)	39	930- 950
2	横須賀公共交通弱小ポータルサイトについて	柴田智洋	横浜にLRTを走らせる会 横浜の公共交通活性化をめざす会	41	950-1010
3	「生活バスちばにう」10年間の軌跡 ～千葉ニュータウンの安くて身近な足を求めて～	前田善弘	(N)交通まちづくり戦略会議	43	1010-1030
4	移動スーパーで痛感する地方公共交通の重要性	中田裕一	移動スーパー販売ドライバー	45	1030-1050
5	堺市のおでかけ応援制度を通して、バス公共交通政策を 考察する	松永健治	堺市のバス・公共交通を考える会	47	1050-1110
6	ラクダのZoom会議200回の軌跡	岡 将男	(N)公共の交通ラクダ	49	1110-1130
7	岡山都心再生は成功、郊外拠点再生が課題			51	1130-1150
8	「交通からまちづくりを考える会 前橋」7年の活動	湯沢 昭、森田哲夫 白石 勤、小又万里 奈賀由香子	交通からまちづくりを考える会 前橋	53	1150-1210
9	AfterコロナWithコロナと市民活動 ～横浜にLRTを走らせる会の活動を振り返り～	芦川 圭	(N)横浜にLRTを走らせる会	55	1210-1230

## 4 : 鉄道関連

26番教室

座長：黒崎文雄、副座長：阿部 等

	タ イ ト ル	氏 名	所 属	ページ	発表時間
1	北海道の鉄道を活かそう！	阿部 等	(株)ライトレール	57	930- 950
2	駅周辺まちづくりワークショップの取り組み ー群馬県みどり市「岩宿駅周辺まちづくりワークショップの事例」ー	宮崎友裕、森田哲夫	前橋工科大学 大学院 工学研究科	59	950-1010
3	関西本線活性化に向けた提言（急行「かすが」復活の模索）	堀内重人	運輸評論家	61	1010-1030
4	北勢線経営移管から20年 実施した施策に対する市民団体から見た評価	原 文人、安藤たみよ 森 和彦、杉山俊彦 宮本浩義	北勢線とまち育みを考える会（ASITA）	63	1030-1050
5	鉄道を活かした地域の活性化（富山県）	稲田祐治	(株)ジェック経営コンサルタント (株)ミライノ交通観光ラボ	65	1050-1110
6	近江鉄道線を活かした市民活動の広場と仲間づくり	山田和昭、南村多津恵 芝 久生、戸田浩司	人と環境にやさしい交通まちづくり プラットフォーム滋賀	67	1110-1130
7	地方創生と鉄道	生田美樹	(株)日本経済研究所	69	1130-1150
8	便益から考える鉄道インフラの費用負担についての考察 ～函館本線（海線）の経営形態を事例に～	黒崎文雄	東洋大学 国際観光学部	71	1150-1210

## 5 : LRT・自転車

27番教室

座長：長田哲平、副座長：服部重敬

	タ イ ト ル	氏 名	所 属	ページ	発表時間
1	L R T 2023年の動向	服部重敬	(一財)地域公共交通研究所	73	930- 950
2	大阪・日本橋をトラムの似合うまちに	中村俊策	日本橋にトラムを通してにぎわいを進める会	75	950-1010
3	長和子ども自然科学教室におけるソーラーL R Tの体験 乗車	亀谷崇樹 竜野英則 渋谷猛久 佐藤甲斐 勝間ひでとし	多摩美術大学 長和子ども自然科学教室 東海大学 湘南サイエンスアカデミー 元 多摩美術大学	77	1010-1030
4	L R Tに不可欠な「セルフ乗車」と「強力ブレーキ」	柚原 誠	元名古屋鉄道(株)	79	1030-1050
5	気候市民会議つくばにおけるL R Tに関する提言	松橋啓介	国立環境研究所	81	1050-1110
6	芳賀・宇都宮L R Tライトライン	荒川慶弘	宇都宮市 建設部	83	1110-1130
7	フライブルクにおける自転車交通によるまちづくり	白石 勤	交通からまちづくりを考える会 前橋	85	1130-1150
8	急速に進む欧州における自転車利用環境整備	藤本芳一	輪の国びわ湖推進協議会	87	1150-1210
9	自転車通行空間の段階的整備戦略について	小路泰広	中央復建コンサルタント(株)	89	1210-1230

## 6 : 信州・上州

12番教室

座長：高木直樹、副座長：藤川まゆみ

	タ イ ト ル	氏 名	所 属	ページ	発表時間
1	データと熟議を通じた「逆転と再生」上田リバーズ会議	岡崎謙一、浅輪剛博	上田ビジョン研究会	91	930- 950
2	上田市の公共交通を取り巻く現状と特徴的な取り組み	市川章弘、東城雄飛	上田市 都市建設部 都市計画課	93	950-1010
3	「自動運転E Vバスプロジェクト実証実験」の成果発表 と提言	水出博司、寺西 望	日置電機(株)	95	1010-1030
4	都市機能からみた交通問題とサステナビリティ	宮澤 信	松本市地球温暖化防止市民ネットワーク	97	1030-1050
5	新しい交通データを用いた公共交通計画案の評価 ー前橋B R T計画案を例にー	笛木翔太、森田哲夫 吉田 樹	前橋工科大学	99	1050-1110
6	歴史的経緯から見る伊香保温泉バスターミナルの課題	鈴木 伶	交通からまちづくりを考える会 前橋 共愛学園前橋国際大学	101	1110-1130
7	横浜市、塩尻市におけるPark (ing) day実施報告	岩佐岳仙	シビック・イノベーション拠点スナバ	103	1130-1150
8	高校生が考える未来の上田の交通	新井アンジ 山下智也	上田染谷丘高等学校 上田西高等学校	105	1150-1220

## 付 録

	タ イ ト ル	氏 名	所 属	ページ
1	<提言>『地域交通革新』		(一財)運輸総合研究所 地域交通産業の基盤強化・事業革新に関する検討委員会	1
2	交通新聞2023. 10. 23「民から公へ」	宇都宮浄人	関西大学	7
3	交通新聞2023. 12. 8「L R Tが街を変える」			8
4	第16回全国路面電車サミット2024宇都宮 サミット宣言	全国路面電車サミット2024宇都宮 実行委員会		9